



2024年9月期第2四半期 決算説明資料

株式会社グローバルキッズCOMPANY 2024年4月30日

将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

※本資料の著作権は株式会社グローバルキッズCOMPANYに属し、その目的を問わず無断で複製、引用することを禁じます。

2024年9月期第2四半期ハイライト

2024年9月期 第2四半期業績

- おはようキッズの完全子会社化や利用定員変更に加え、人事院勧告改定に伴う公定価格の上昇等により前年同期比大幅増収
 - 売上高 7,245百万円 (前年同期比+15.0%)
- 利用定員変更による売上高増加のほか、採用費削減、おはようキッズの完全子会社化により、EBITDAは前四半期比小幅減少も前年同期比2.2倍と大幅伸長
 - EBITDA 363百万円 (前年同期比+119.8%)

2024年9月期 第2四半期 累計業績

- 第2四半期の大幅増加により、累計売上高は前年同期比11.5%増
 - 売上高 13,809百万円 (前年同期比+11.5%)
- 第1、第2四半期とも高水準で推移し、累計EBITDAは前年同期に比べ大きく拡大
 - EBITDA 750百万円 (前年同期比+41.7%)

2024年9月期 通期業績予想

- 第2四半期累計は、売上高、EBITDAとも計画を上回るペースで進捗。第3四半期の入所率、職員配置が今期業績に大きく影響するため、通期業績及び配当予想は据え置き
 - 売上高 26,000百万円 (前期比+3.4%)
 - EBITDA 1,300百万円 (前期比+13.0%)
 - 配当 1株当たり30円 (前期と同額)

2024年9月期第2四半期 決算の概要	4
2024年9月期 業績見通し	16
付属資料	18

2024年9月期第2四半期 決算の概要

2024年9月期第2四半期 業績概要

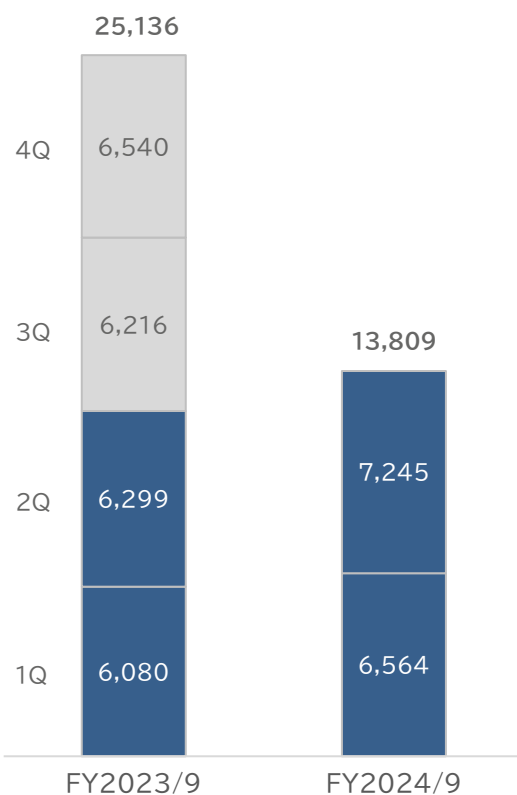
2024年9月期第2四半期 連結業績概要(百万円)

	FY2023/9 2Q累計	対売上高	FY2024/9 2Q累計	対売上高	前期比
売上高	12,379	-	13,809	-	+11.5%
売上総利益	963	7.8%	1,253	9.1%	+30.1%
EBITDA	529	4.3%	750	5.4%	+41.7%
営業利益	155	1.3%	339	2.5%	+118.7%
経常利益	148	1.2%	330	2.4%	+122.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	98	0.8%	190	1.4%	+93.7%

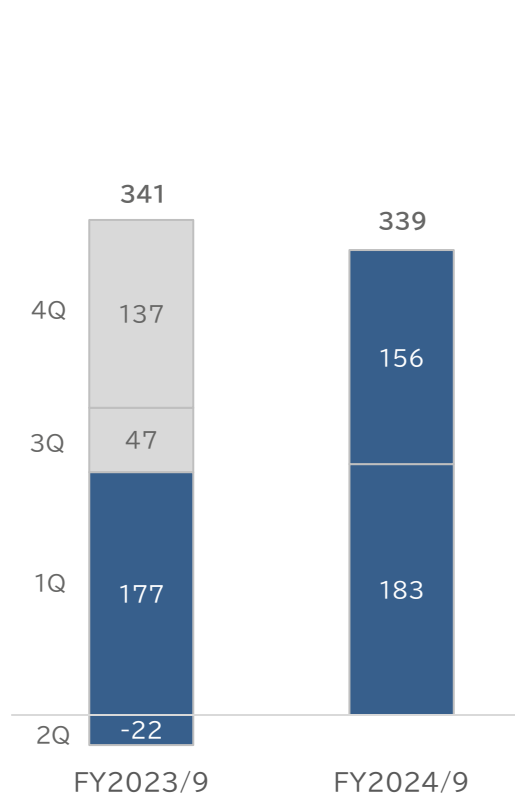
売上高、営業利益、親会社に帰属する四半期純利益

第2四半期の業績は大幅増収増益。営業利益は156百万円と前年同期の赤字22百万円から大幅改善。
累計においては前年同期に比べ営業利益118.7%増、親会社に帰属する四半期純利益93.7%増と拡大。

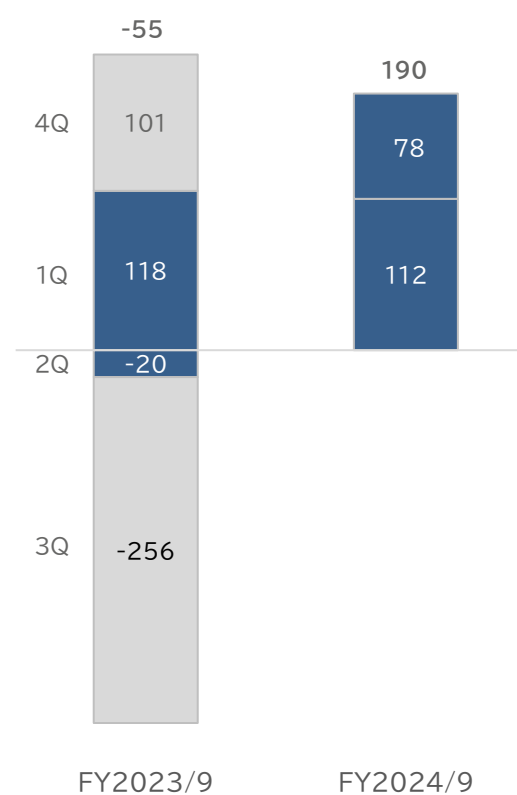
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



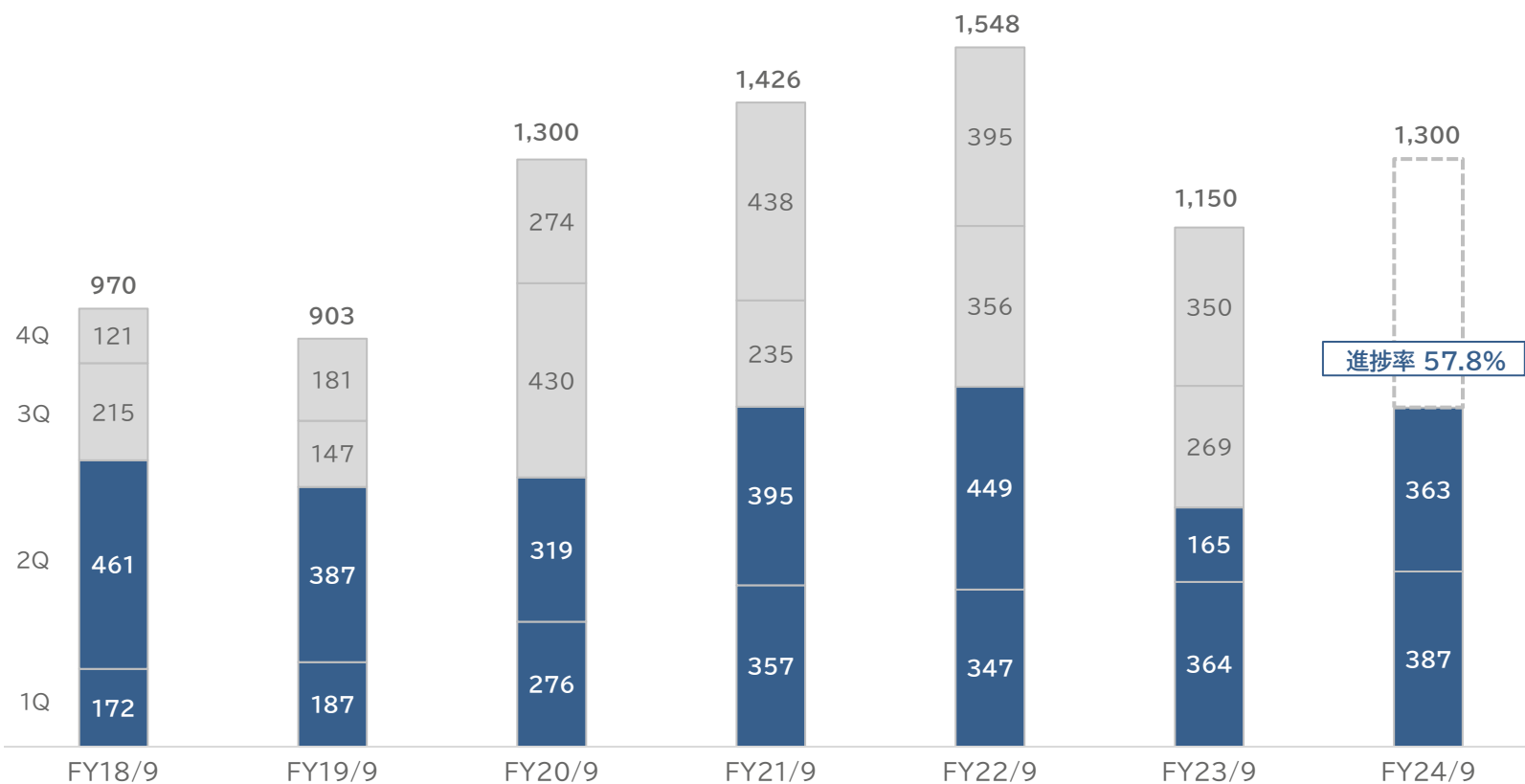
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)



EBITDA

第2四半期のEBITDAは前年同期比、大幅な増加。第2四半期累計で前年同期比41.7%増と過去最高を達成した2022年9月期第2四半期に迫る水準。通期予想に対する進捗率は57.8%。

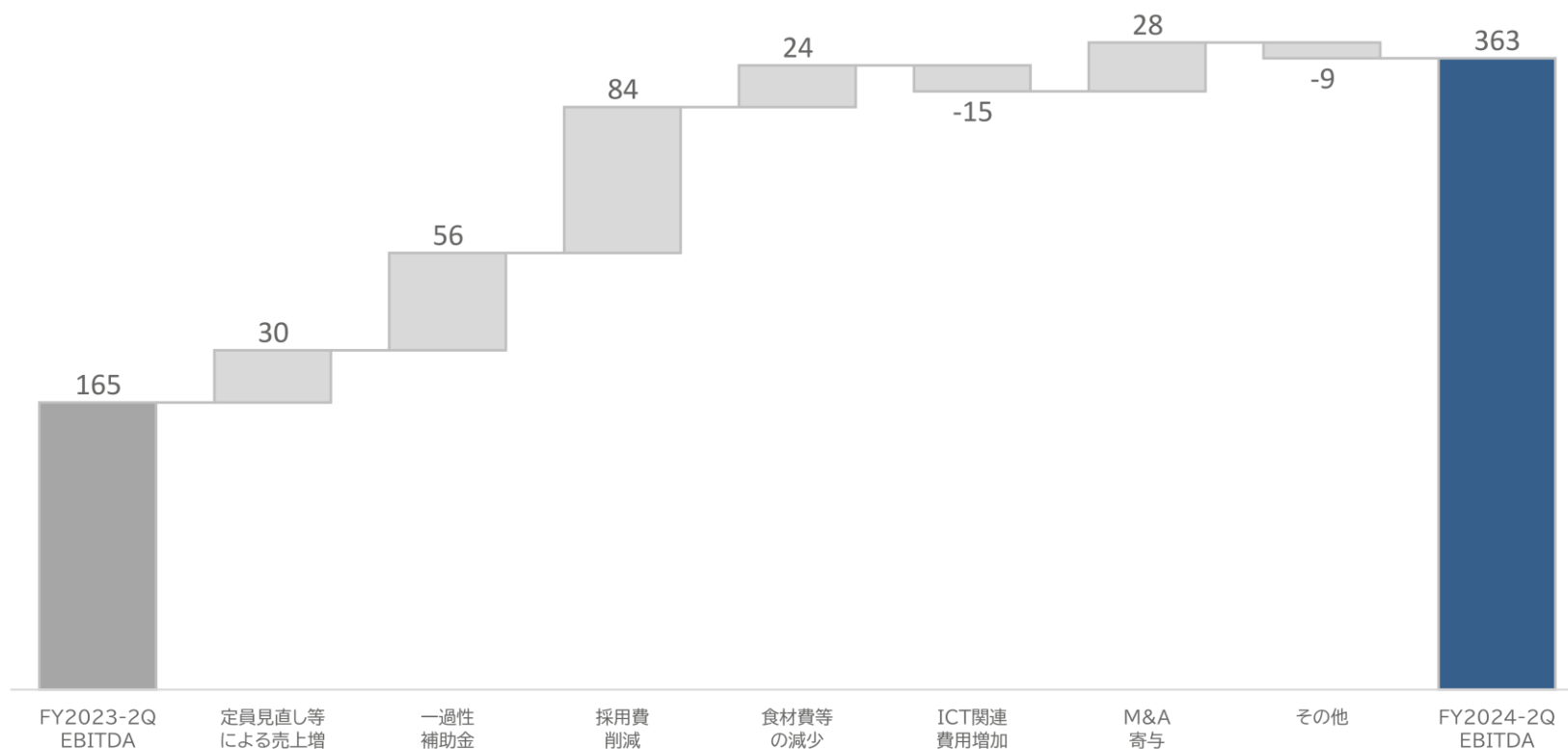
EBITDA(百万円)



EBITDA変動要因

戦略的に積み増しているICT関連費用増加が影響する一方、利用定員見直し等の収支改善施策の進捗や採用費削減、おはようキッズの完全子会社化が寄与、EBITDAは大幅増加。

EBITDA変動要因(百万円)



注:M&Aを除く各変動要因は、2023年6月に完全子会社化したおはようキッズを除いた金額

売上高：保育事業施設数

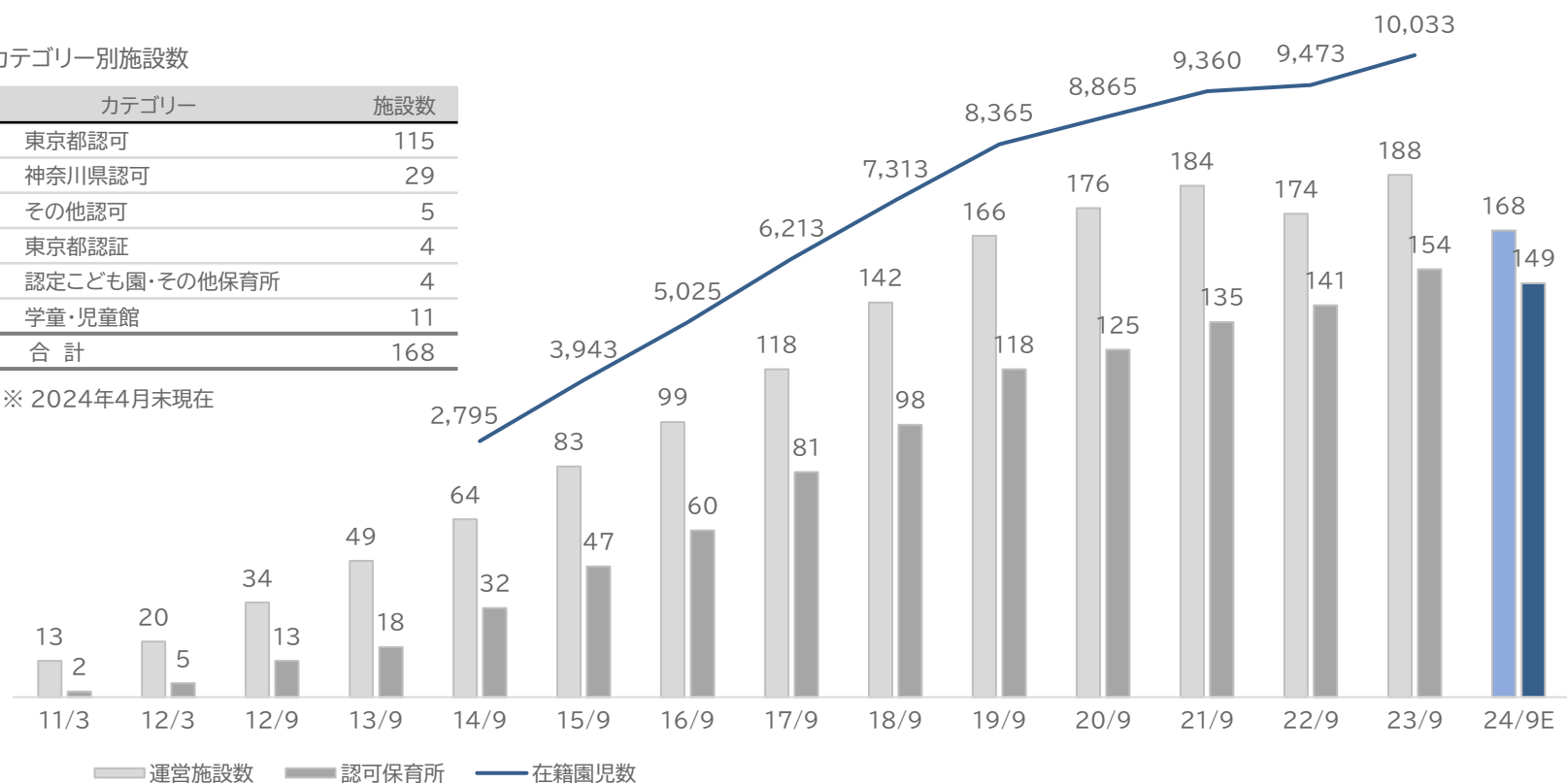
2024年3月末および4月1日に保育施設20施設を譲渡・閉園、学童1施設の受託を終了。一方、学童1施設を新規受託。運営施設に占める認可施設の比率は、88.7%に上昇(2023/9末 81.9%)。

施設数、園児数推移

カテゴリ別施設数

カテゴリ	施設数
東京都認可	115
神奈川県認可	29
その他認可	5
東京都認証	4
認定こども園・その他保育所	4
学童・児童館	11
合計	168

※ 2024年4月末現在



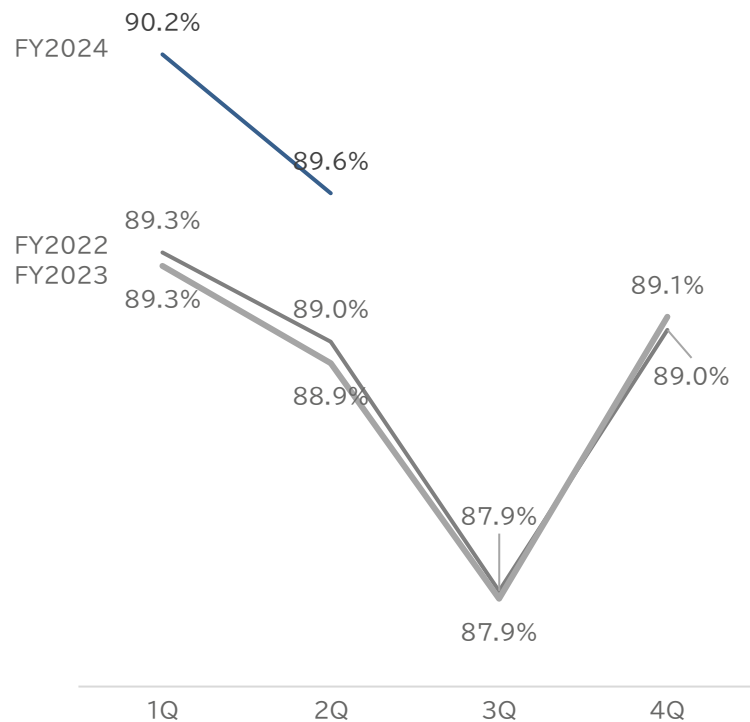
注：施設数は、保育所、学童・児童館の合計。在籍園児数は、保育所のみ

売上高：入所率

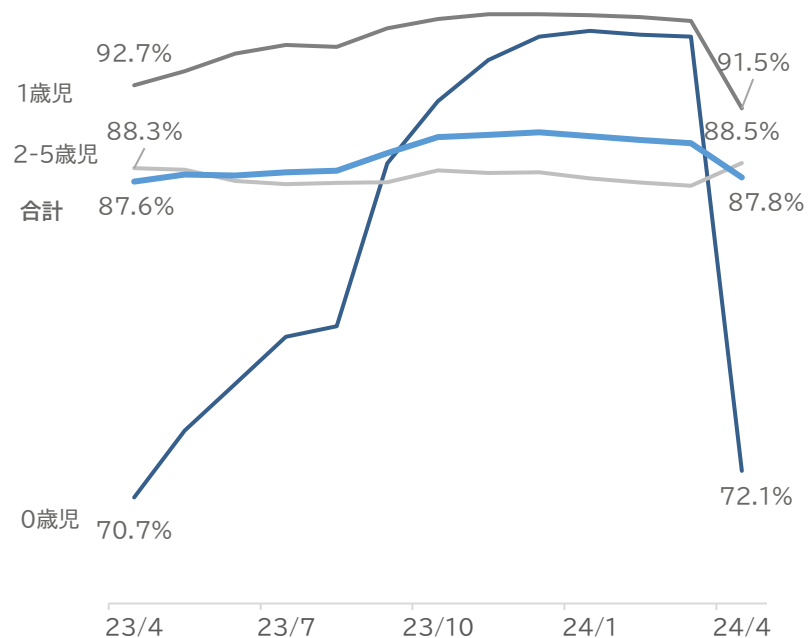
第2四半期の入所率は、利用定員見直しの効果により前年同期比0.7pt改善。

2024年4月の歳児別実績では0歳児の入所率が育休制度拡充等を背景に低下したものの、利用定員見直しにより前年同月比1.4pt改善。

保育所合計



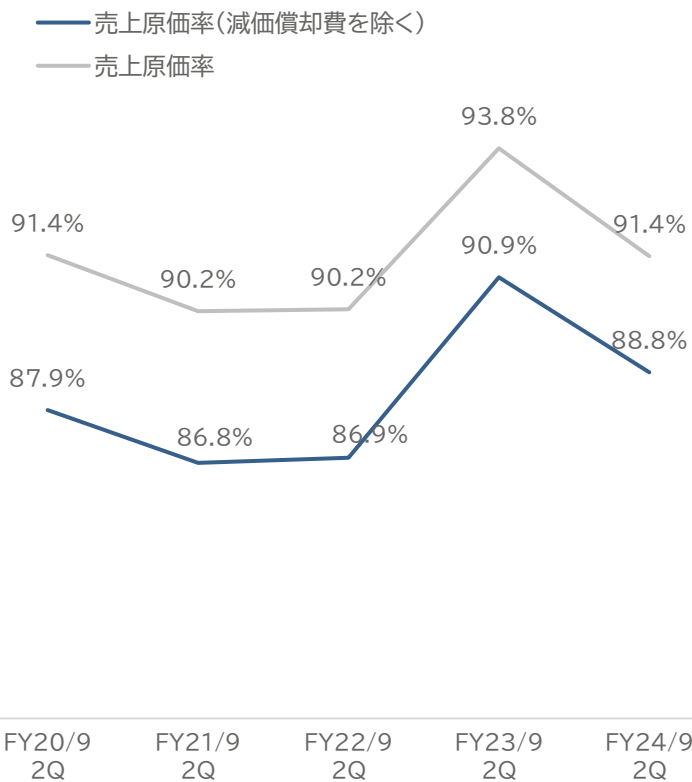
歳児別



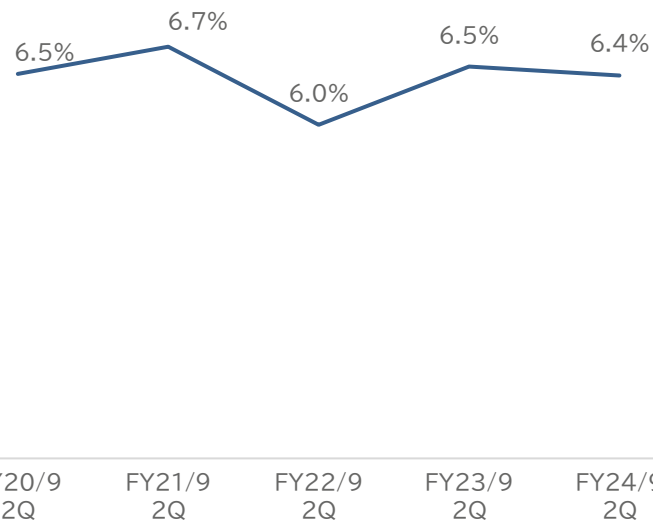
売上原価率・販売管理費率

売上原価率は、採用費削減や食材費減少等の寄与により前年同期比2.1pt改善(減価償却費を除くベース)。

売上原価率



販売管理費率



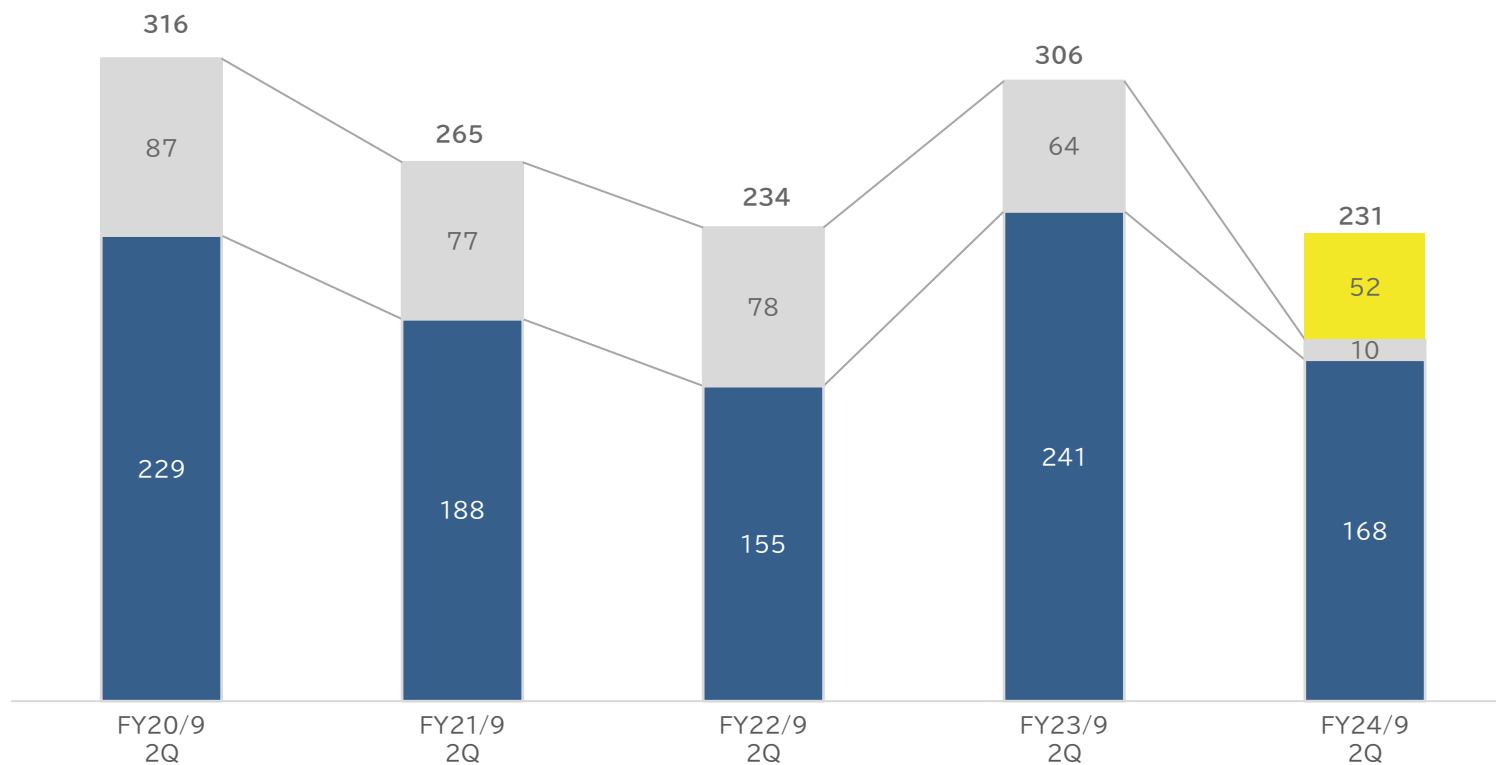
注: FY23/9に会計方針を見直し、施設に係る租税公課及び採用広告費を販売管理費から売上原価計上に変更。FY22/9以前は同様のベースに調整

採用費（第2四半期累計）

採用費は前年同期比大幅減少、完全子会社化したおはようキッズを除くと前年同期比127百万円低減。

採用者数減に加え単価低下による紹介料減少、採用広告費の大幅削減が寄与。

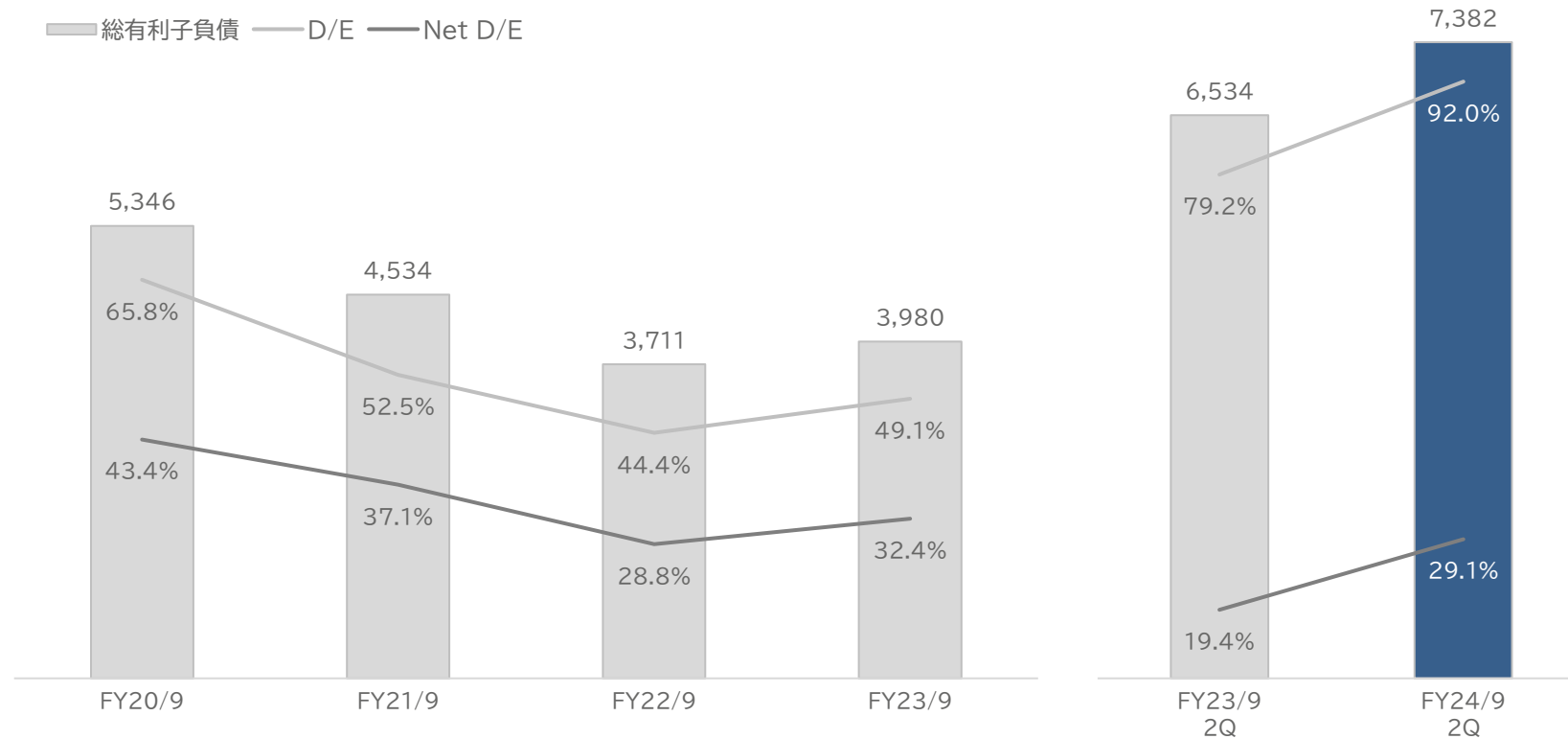
■ 紹介料 ■ 広告費 ■ おはようキッズ



財務健全性

2024年9月期第2四半期は、おはようキッズの完全子会社化に伴う借入の影響により前年同期に比べ有利子負債が増加。

D/Eレシオ、総有利子負債(百万円)



機能拡充：GK Photo

“子どもたちの「いま」「この場」「感動の瞬間」を大切に”をテーマとした、新しい写真販売サービス「GK Photo」の提供を2024年4月より開始。「GK Photo」のモバイルアプリを活用して、当社グループ系列園をご利用いただく皆様にオンラインタッチポイントを提供。アプリ開発は株式会社GKS。

About

GK Photoについて



※写真はイメージ

子どもたちの 「いま」「この場」「感動の瞬間」を大切に

子どもたちの成長と一緒に楽しむことのできるアプリ「GK Photo」は、施設での日常風景や運動会などのイベント写真を通じて、大切なお子様の成長の瞬間を捉え、保護者の皆様にお子様の成長記録をお届けします。



Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
Google Play は Google LLC の商標です。

新規事業：キッズキャンプ

当社グループ系列園をご利用のご家庭を対象に、新たな取組み「野外教育活動」を開始。アウトドア業界トップブランドである株式会社スノーピークの協力を得て、2024年4月に新潟県三条市にあるスノーピークの直営キャンプフィールドにて「キッズキャンプ」を共催。また、栃木県鹿沼市でも2024年5月に共催予定。

About

キッズキャンプについて



子どもだけでの自然体験を通じて
「キャンプの力」を身につける

キャンプ初心者向けのコンテンツとして、テント設営、焚火、調理、クラフト体験といったキャンプ体験を通して、自然の中で過ごす楽しさや難しさを子どもたちが学ぶ体験を楽しむ間、おとなはゆったり自由時間を満喫。



2024年9月期 業績見通し

2024年9月期 業績見通し

2024年9月期第2四半期時点では、計画を上回る進捗。下期は一部施設の譲渡・閉園による収支改善が想定されるものの、第3四半期以降の入所率、職員配置適正化の進捗による業績への影響が大きいと見られ、現時点では当初業績予想及び配当予想を据え置き。なお、事業譲渡及び株式譲渡に伴う固定資産売却損200百万円(概算)を2024年9月期第3四半期に計上予定。

(百万円)	FY2023/9 実績	FY2024/9 予想	前期比
売上高	25,136	26,000	+3.4%
EBITDA	1,150	1,300	+13.0%
営業利益	341	450	+31.9%
経常利益	321	480	+49.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	-55	190	-
1株当たり配当金	30円	30円	+0%

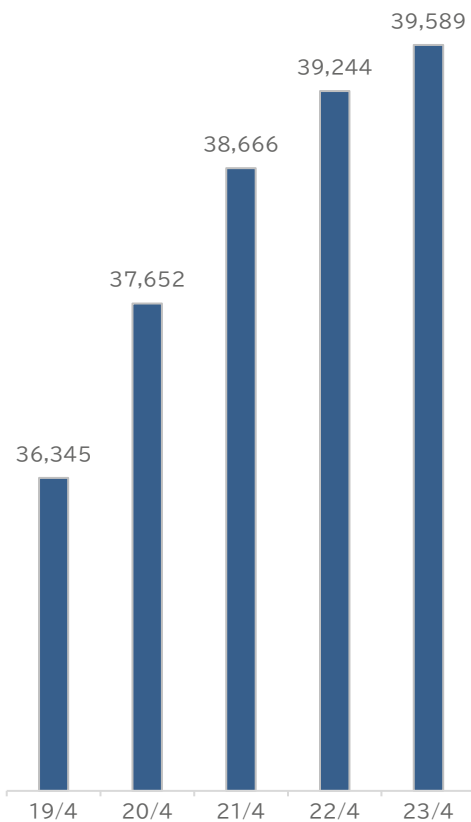
付属資料

運営施設数の内訳

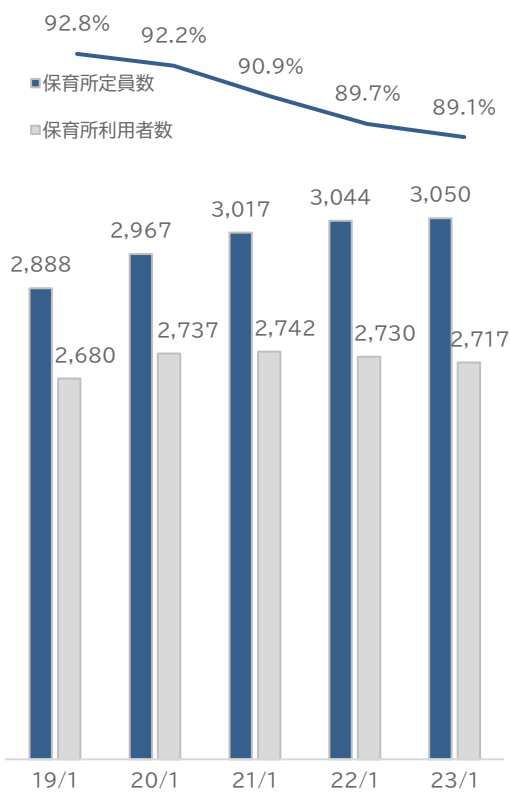
	FY15/9	FY16/9	FY17/9	FY18/9	FY19/9	FY20/9	FY21/9	FY22/9	FY23/9	FY24/9E
認可(東京都)	28	38	56	70	86	91	98	103	115	115
認可(神奈川県)	16	17	19	20	23	25	27	28	29	29
認可(その他)	3	5	6	8	9	9	10	10	10	5
東京都認証	21	22	20	20	17	17	16	15	15	4
認定こども園・ その他保育所	5	6	5	5	6	6	6	5	7	4
企業主導型	-	-	-	7	11	11	11	-	1	-
学童・児童館	10	11	12	12	13	13	12	10	11	11
児童発達支援	-	-	-	-	1	4	4	3	-	-
合計	83	99	118	142	166	176	184	174	188	168

保育所数、定員充足率、待機児童数

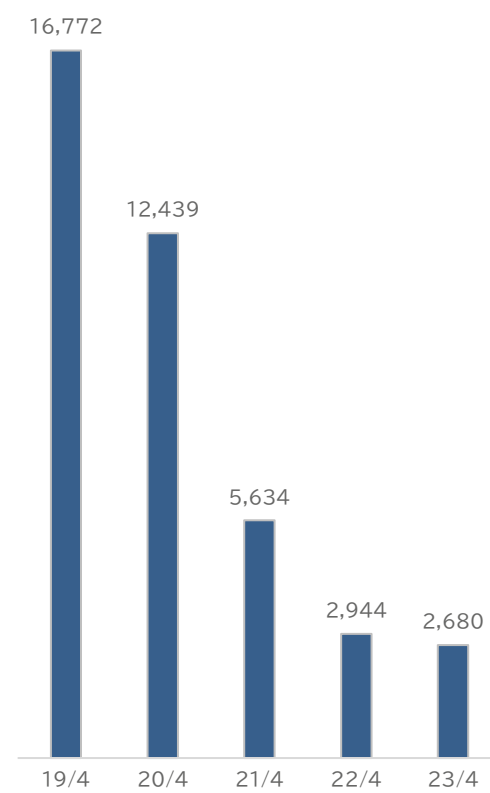
全国保育所等数



全国保育所の定員と利用状況(千人)



全国待機児童数(人)



保育サービス売上高ランキング

	社名	売上高(百万円)
1	JPホールディングス	35,507
2	ライク	29,047
3	こどもの森	26,304
4	グローバルキッズCOMPANY	25,136
5	ポピンズ	24,569
6	アイグラン	18,558
7	さくらさくプラス	13,844
8	HITOWAキッズライフ	12,217
9	テノ.ホールディングス	10,874
10	ソラスト	9,930

出所:日経MJ。当社、ライクは決算短信

注:当社、JPホールディングス、ライク、さくらさくプラスは、2023年に期末となる決算期の売上高。他社は、2022年に期末となる決算期の売上高

GlobalKids 